

一、今回ノ関係者ヨリ絶対解雇者並ニ転任者ヲ出サザル事。後日関係者中ヨリ何等ノ理由ナク犠牲者ヲ出スガ如キ事アル場合ハ再ビ遺憾ノ學ニ生スルモ計リ難ク十二分其ノ責ニ留意ヲ加ヘシレ前途ヲ安ニシテ商店ノ發展ノタメニ献身的努力ヲ措カザルガ如キ事ナキ極喜極慶サレタリ

二、今回ノ手続費用ハ解法ト同時ニ商店ニ於テ全額返却ノ事

三、吉合社設立當時ノ商店規則ヲ明示セシメタリ

四、世ハ非常時ニ至リ難儀ノ業界ノ事象悉ク意ノ如クナラズ誠ニ遺憾ナリ商店モノ業トモナレル難儀ニ逢フニ経営上ニ或多ク支障ヲ及レザルハ全額ノ等レク認ムル所ナリサレド是ヲ大勢止メナキトシテ傍觀スルヲ許サザリ現狀ニアル事モ條々認認セサルヘカラス我等青年商店存続ハ商店ノ將來ニ思ヒ及レ深憂ニ堪ヘス更ニ來ルマキハ視テ商店存続ノ望氣ヲ解明スルニ不平不満ノ氣全存ニ漲リ一日モ安ニシテ業務ニ携ルヲ得セシメヌ莫大ニアル事ナリ是ヲ最モ明瞭ニ立証スルモノハ商店ノ最近ノ業務ニ照シ明カナル事ナリ今ニシテ是ヲ改善セズンバ後日再ヒ起シ能ハザル結果ヲ招来スルニ至ル事ハ大ニ可哀ナリ明カナリ商店ノ支障アルノ外對外的信用等ノ危機ハ此ノ故ヲ以テ遂ニスルヲ得セシメヌ程甚重ノ急ヲ告ゲテ店員ノテアル事等青年商店存続ハ折衝ノ思シテ此ノ學ニ生スルノ何分序業務アリタイ尚弗京建設ニ絶大ナル功績ヲ有スル支那人清部ニシテ勤効ナル學業野長ヲ失フコトハ惜ニテ全ク忍サズモ序業務所ノ勇退ナクシテ是ニ商店ノ改革ハ望ミ得ズ我等ハ深クノミテ折衝トシテ勇退ヲ乞フ次第ナリ

五、以上ノ條項ハ我等ノ最モ切要致シタルモノニシテ訂正ノ餘地ヲ有セズ勿論果ガ行動ニツイテハ即チ商店ノ業務ニ影響ナキヲ明シ尙世間作ヲ考慮シ午日ヲ採ビタル次才ニシキ速カニ序業務所長ニ向テ書面ヲ以テコレアラタシ

昭和九年九月十六日  
東京店 在 存 負 一 同

株式会社保田商店  
社長 久保田惣右衛門 殿

労務第二〇四四號

昭和九年九月二十六日

常務理事  
労働課長

事務主任  
大務主任  
社 會 局 長 官 殿

合資會社松坂商店ノ労働争議ニ関スル件 (第一報發生)

警視總監 北藤沼左平  
發生 九十八人 解決  
使用労働者 十六  
争議参加者 十二  
関係労働組合 廿二

9. 9. 29  
5884

要旨

一、概然罷業ニ店員旅費本月十日山本支配人ヲ若本旅館ニ派遣シ支配人ヨリ商店ノ營業狀態ヲ詳細説明シ嘆願事項ノ解決ニ任リ得得 結果従業員側ハ之ヲ諒シ今日午後一時頃収店セリ

二、標記商店従業員等本月八日ヨリ千葉県山中町若本旅館「籠城」今日正日別記嘆願書ヲ店主ニ郵送セリ

待遇改善問題ニ発端シ標記商店ニ労働争議發生セルカ状況左記

通